

2025年2月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月15日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東

コード番号 2884 URL https://www.y-food-h.com/

代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)吉村 元久

問合せ先責任者 (役職名) 取 締 役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271

半期報告書提出予定日 2024年10月15日 配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無:有(当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年3月1日~2024年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高	売上高 営業利益 経常利益		営業利益		営業利益経常利益		親会社株主に 中間純和	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2025年2月期中間期	28, 738	24. 5	2, 003	121. 9	2, 010	46. 6	834	0. 2	
2024年2月期中間期	23, 084	41. 2	902	366. 6	1, 371	83. 4	832	104. 5	

(注)包括利益 2025年2月期中間期

1,820百万円 (46.4%)

2024年2月期中間期

1,243百万円 (6.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	35. 10	35. 07
2024年 2 月期中間期	35. 11	34. 89

⁽注) 2025年2月期中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年2月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	54, 595	14, 551	18. 4
2024年2月期	52, 355	12, 666	16. 6

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 10.060百万円 2024年2月期 8.705百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 領							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年2月期	_	0.00	_	0.00	0.00			
2025年2月期		0.00						
2025年2月期(予想)			_	0.00	0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	i i i	親会社株3		1株当たり 当期純利益
/Z #n	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58, 215	16. 9	2, 744	14. 7	2, 671	△11.4	1, 113	7. 9	47. 02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

⁽注) 2025年2月期中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年2月期に 係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年2月期中間期	24, 045, 155株	2024年2月期	23, 876, 621株
2025年2月期中間期	208, 885株	2024年2月期	208, 823株
2025年2月期中間期	23, 765, 603株	2024年 2 月期中間期	23, 707, 352株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当中間決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1)中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善による個人消費の持ち直しが期待される中、各種政策効果やインバウンド需要の増加が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料や資材価格の高止まりの影響による物価上昇や、不安定な為替の変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の食品業界におきましては、コスト上昇に対応した価格改定や商品規格の見直しが継続する中、消費者の節約志向と生活防衛意識が一層強まっており、引き続き、厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および国分グループ本社株式会社をはじめとした提携先との協業を推進するとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

当中間連結会計期間の経営成績につきましては、既存企業のオーガニックな成長に加え、株式会社ワイエスフーズおよびその子会社(以下、「ワイエスフーズグループ」という。)をグループ化したことで大幅な増収増益となりました。その結果、売上高は28,738,165千円(前年同期比24.5%増)、営業利益は2,003,279千円(同121.9%増)、経常利益は2,010,411千円(同46.6%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は834,206千円(同0.2%増)となりました。なお、外国為替相場の変動により為替差損50,494千円(前年同期は為替差益240,048千円)を計上しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

製造事業

製造事業は、国内およびシンガポール、マレーシアで食品および厨房機器等の製造をおこなう企業28社により 構成されております。

国内においては、2023年10月に連結子会社化したワイエスフーズグループが業績へ大幅に寄与いたしました。 また、株式会社マルキチは、中国が日本産水産物を輸入停止した影響を受けていたものの、販売単価が徐々に回 復へと向かったことから増益となりました。

海外においては、シンガポールおよびマレーシアにおける観光需要の回復により、ホテル向けに水産品を販売するPACIFIC SORBY PTE. LTD. と、ホテル・飲食店向けに厨房機器を販売するNKR CONTINENTAL PTE. LTD. の売上が引き続き好調に推移いたしました。その結果、外部顧客への売上高は23,356,856千円(前年同期比28.2%増)、セグメント利益は1,995,435千円(前年同期比128.1%増)となりました。

② 販売事業

販売事業は、国内およびシンガポールで食品卸、企画をおこなう企業4社により構成されております。 国内においては、既存取引先の深耕および新規取引先の開拓を強化したことで、引き続き好調に推移いたしま した。

海外においては、SIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITEDが株式会社マルキチおよび株式会社ワイエスフーズから購入したホタテをシンガポールおよびアジアにおいて販売したこと等により売上が増加いたしました。その結果、外部顧客への売上高は5,171,501千円(前年同期比9.9%増)、セグメント利益は430,138千円(前年同期比88.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は54,595,087千円となり、前連結会計年度末に比べて2,239,707千円増加しました。これは主に、棚卸資産の増加847,093千円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加733,215千円、現金及び預金の増加576,987千円、有形固定資産の増加431,078千円およびのれんの減少153,896千円があったことによるものです。

負債は40,043,218千円となり、前連結会計年度末に比べて354,451千円増加しました。これは主に、借入金等の減少1,817,906千円、支払手形及び買掛金の増加1,278,880千円および流動負債のその他の増加1,316,901千円があったことによるものです。

また、純資産は14,551,869千円となり、前連結会計年度末に比べて1,885,255千円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加834,206千円、為替換算調整勘定の増加456,855千円および非支配株主持分の増加530,324千円があったことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金および現金同等物(以下「資金」という。)は、前中間連結会計期間に比べ 4,628,539千円増加し、8,537,694千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,811,024千円(前中間連結会計期間は1,689,002千円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前中間純利益2,013,644千円、減価償却費659,201千円、のれん償却額500,164千円および仕入債務の増加1,164,804千円等の増加要因に対し、売上債権の増加506,896千円、棚卸資産の増加547,038千円および法人税等の支払額646,969千円等の減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、473,131千円(前中間連結会計期間は1,770,273千円の使用)となりました。 これは主に、有形固定資産の取得による支出631,024千円等の減少要因があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2,059,900千円(前中間連結会計期間は597,281千円の使用)となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,800,000千円等の増加要因に対し、長期借入金の返済による支出1,818,301千円および短期借入金の減少1,955,549千円等の減少要因があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、現時点において2024年4月15日付「2024年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しました通期の連結業績予想から変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

		(幸匹・111)
	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10, 225, 539	10, 802, 527
受取手形、売掛金及び契約資産	7, 131, 415	7, 864, 630
商品及び製品	8, 212, 361	8, 506, 077
原材料及び貯蔵品	1, 980, 890	2, 534, 267
その他	948, 014	970, 504
貸倒引当金	△160, 588	△147, 909
流動資産合計	28, 337, 632	30, 530, 098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 588, 944	6, 475, 136
機械装置及び運搬具(純額)	1, 278, 242	1, 493, 912
その他(純額)	2, 975, 694	3, 304, 910
有形固定資産合計	10, 842, 881	11, 273, 959
無形固定資産		
のれん	9, 177, 818	9, 023, 921
その他	1, 390, 382	1, 327, 567
無形固定資産合計	10, 568, 200	10, 351, 488
投資その他の資産		
その他	2, 633, 542	2, 489, 684
貸倒引当金	$\triangle 26,877$	△50, 143
投資その他の資産合計	2, 606, 665	2, 439, 540
固定資産合計	24, 017, 746	24, 064, 989
資産合計	52, 355, 379	54, 595, 087

	Valid A di Lista	(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年 2 月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 921, 858	4, 200, 738
短期借入金	8, 795, 852	6, 767, 380
1年内償還予定の社債	340, 000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	9, 350, 638	11, 341, 275
未払法人税等	866, 623	629, 348
未払消費税等	554, 002	185, 123
賞与引当金	338, 127	337, 845
その他	1, 821, 680	3, 138, 582
流動負債合計	24, 988, 783	26, 920, 295
固定負債		
社債	200, 000	200,000
長期借入金	12, 926, 128	11, 166, 057
退職給付に係る負債	92, 640	93, 835
その他	1, 481, 213	1, 663, 030
固定負債合計	14, 699, 982	13, 122, 923
負債合計	39, 688, 766	40, 043, 218
純資産の部		, ,
株主資本		
資本金	1, 125, 276	1, 157, 973
資本剰余金	1, 985, 359	2, 018, 057
利益剰余金	4, 761, 229	5, 595, 435
自己株式	△167, 611	$\triangle 167,712$
株主資本合計	7, 704, 253	8, 603, 754
その他の包括利益累計額		, ,
その他有価証券評価差額金	21,754	20,748
為替換算調整勘定	979, 402	1, 436, 258
その他の包括利益累計額合計	1, 001, 156	1, 457, 006
新株予約権	418	
非支配株主持分	3, 960, 784	4, 491, 108
純資産合計	12, 666, 613	14, 551, 869
負債純資産合計	52, 355, 379	54, 595, 087
只识师员庄口印	02, 300, 379	54, 595, 087

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	23, 084, 975	28, 738, 165
売上原価	18, 473, 700	22, 220, 484
売上総利益	4, 611, 274	6, 517, 680
販売費及び一般管理費	3, 708, 451	4, 514, 401
営業利益	902, 823	2, 003, 279
営業外収益		
受取賃貸料	28, 566	50, 688
受取補償金	5, 758	9, 173
補助金収入	76, 647	69, 593
為替差益	240, 048	_
その他	229, 804	77, 437
営業外収益合計	580, 824	206, 892
営業外費用		
支払利息	93, 177	144, 193
支払手数料	15, 000	_
為替差損		50, 494
その他	4, 052	5, 071
営業外費用合計	112, 230	199, 759
経常利益	1, 371, 417	2, 010, 411
特別利益		
固定資産売却益	3, 195	608
受取保険金	208, 927	2, 863
特別利益合計	212, 123	3, 472
特別損失		
固定資産除却損	5, 763	239
特別損失合計	5, 763	239
税金等調整前中間純利益	1, 577, 777	2, 013, 644
法人税、住民税及び事業税	613, 139	627, 770
法人税等調整額	19, 307	283, 985
法人税等合計	632, 447	911, 756
中間純利益	945, 330	1, 101, 887
非支配株主に帰属する中間純利益	112, 891	267, 680
親会社株主に帰属する中間純利益	832, 439	834, 206

(中間連結包括利益計算書)

(中間連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益	945, 330	1, 101, 887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2, 472	△1,460
為替換算調整勘定	295, 846	719, 890
持分法適用会社に対する持分相当額	$\triangle 43$	62
その他の包括利益合計	298, 275	718, 493
中間包括利益	1, 243, 605	1, 820, 380
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1, 059, 276	1, 290, 056
非支配株主に係る中間包括利益	184, 329	530, 324

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	V PRODUCT A DECISION	(中区・111)
	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日
	至 2023年8月31日)	至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1, 577, 777	2, 013, 644
減価償却費	433, 840	659, 201
のれん償却額	292, 286	500, 164
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 2, 137$	3, 127
賞与引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 66,654$	△7, 302
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	$\triangle 43,652$	1, 195
受取利息及び受取配当金	△9, 101	$\triangle 9,273$
支払利息	93, 177	144, 193
為替差損益(△は益)	△164, 955	△22, 567
補助金収入	△76, 647	△69, 593
受取保険金	△208, 927	△2, 863
受取補償金	△5, 758	△9, 173
固定資産売却損益(△は益)	△3, 195	△608
固定資産除却損	5, 763	239
売上債権の増減額(△は増加)	△680, 710	△506, 896
棚卸資産の増減額(△は増加)	1, 539, 855	△547, 038
前渡金の増減額(△は増加)	△61, 819	△209, 599
仕入債務の増減額(△は減少)	△953, 672	1, 164, 804
未払金の増減額(△は減少)	10, 639	35, 518
未払費用の増減額(△は減少)	△10, 290	80, 766
前受金の増減額(△は減少)	6, 236	372, 065
未払消費税等の増減額(△は減少)	288, 754	△445, 875
その他	△71, 665	369, 938
小計	1, 889, 143	3, 514, 067
- 利息及び配当金の受取額	6, 554	9, 273
利息の支払額	△97, 460	△146, 977
補助金の受取額	76, 643	69, 593
保険金の受取額	208, 927	2, 863
補償金の受取額	5, 758	9, 173
法人税等の支払額	△400, 565	△646, 969
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 689, 002	2, 811, 024
投資活動によるキャッシュ・フロー	2, 000, 002	=, =11, ==1
有形固定資産の取得による支出	△338, 646	△631, 024
有形固定資産の売却による収入	72, 650	18, 838
無形固定資産の取得による支出	△4, 179	△20, 080
投資有価証券の取得による支出	△532	△17, 010
投資有価証券の売却による収入	152, 167	89, 113
定期預金の増減額(△は増加)	21, 679	$\triangle 110,772$
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	$\triangle 1,779,999$	△110,112
短期貸付金の増減額(△は増加)	145, 743	△413
その他	$\triangle 39, 157$	198, 217
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1,770,273$	△473, 131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 110, 213	△475, 151
	A 1 119 015	∆ 1 OEE E40
短期借入金の純増減額(△は減少)	$\triangle 1, 112, 915$	△1, 955, 549
長期借入れによる収入	3, 278, 666	1,800,000
長期借入金の返済による支出	$\triangle 2,544,272$	△1, 818, 301
社債の償還による支出		$\triangle 20,000$
リース債務の返済による支出	△62, 718	△95, 426
自己株式の取得による支出 新姓子の特による大田・本姓子の発行による収入	$\triangle 166,852$	△101
新株予約権の行使による株式の発行による収入 世際活動によるまたいシィー・フロー	10,812	29, 478
財務活動によるキャッシュ・フロー	△597, 281	$\triangle 2,059,900$

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	68, 281	132, 915
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△610, 271	410, 906
現金及び現金同等物の期首残高	4, 519, 427	8, 126, 787
現金及び現金同等物の中間期末残高	3, 909, 155	8, 537, 694

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書
	製造事業	販売事業	その他事業	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
日本国内	14, 102, 067	3, 606, 538	66, 448	17, 775, 054	_	17, 775, 054
シンガポール	3, 112, 909	1, 100, 980	_	4, 213, 889	_	4, 213, 889
その他海外	1, 009, 169	_	_	1, 009, 169	_	1, 009, 169
顧客との契約から生じる収益	18, 224, 145	4, 707, 519	66, 448	22, 998, 113	1	22, 998, 113
その他の収益(注)3	1	_	86, 861	86, 861	1	86, 861
外部顧客への売上高	18, 224, 145	4, 707, 519	153, 310	23, 084, 975	_	23, 084, 975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	161, 564	308, 665	37, 444	507, 674	△507, 674	_
計	18, 385, 710	5, 016, 184	190, 755	23, 592, 650	△507, 674	23, 084, 975
セグメント利益又は損失 (△)	874, 714	227, 744	△35, 684	1, 066, 775	△163, 952	902, 823

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。
 - 3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書
	製造事業	販売事業	その他事業	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
日本国内	18, 819, 589	3, 739, 448	105, 849	22, 664, 887	_	22, 664, 887
シンガポール	3, 172, 372	1, 432, 052	_	4, 604, 425	_	4, 604, 425
その他海外	1, 364, 893	-	_	1, 364, 893	-	1, 364, 893
顧客との契約から生じる収益	23, 356, 856	5, 171, 501	105, 849	28, 634, 206		28, 634, 206
その他の収益(注)3		1	103, 958	103, 958	1	103, 958
外部顧客への売上高	23, 356, 856	5, 171, 501	209, 807	28, 738, 165	_	28, 738, 165
セグメント間の内部売上高 又は振替高	270, 847	410, 303	53, 850	735, 001	△735, 001	_
計	23, 627, 703	5, 581, 805	263, 657	29, 473, 167	△735, 001	28, 738, 165
セグメント利益又は損失 (△)	1, 995, 435	430, 138	△12, 224	2, 413, 349	△410, 070	2, 003, 279

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。
 - 3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。